

ふ喜を具體的にみるこいふこ大げさで理窟つぼくなるが一日ゆつくりこ背丈こ重さを予さも達こいしよにはかつてみる。長さや重さを或單位で測るこいふこはまだむづかしい概念である。が目盛によつて大小輕重のあるこは數字で示してあるこでわかるのでそのよみ方を話し、各自

手 技

第五週

自由畫

アルバム表紙(繪具にて)

アルバムの表紙をかゝせる。材料は紙でも布でもよい。

紙の時には繪具でかゝせるこひきたつてよい。布の時にはクレヨンで畫いて、あこでアイロンをかけておく。

アルバムの表紙は出来るだけ個人ノノによく指導してかかせたいものであるから數人づゝにしてその他の幼兒は自由畫帖にかゝせたり自由遊びをさせたりする。

製作(動物園つゞき)

のを測つたらよく判るやうに黑板へなり紙へなりみんなのをかいてみる。そうして大小を比較し、又出来れば小さい組に入つた時こ比べてぎれだけのびたか、ぎれだけ重くなつたかを知らせる。背ならば實際にこれだけこ長さで示して見せる。この觀察は實際に興味深いものである。

鹿、キリン、キリンの柵

鹿、キリンはこれまでの動物通りに箱の蓋なごに顔だけかゝせて、胴の木の空箱でつくる。

柵なごは空箱の部分をこつてつくる事にする。

第六週

粘土 一回

動物の自由製作

ぬりゑ 一回

アネサマ

アネサマをつくられば、つくつて千代紙なごの着物を

させる。お人形の出来ない時はぬつた手本をみてぬらせる。

### 製作 五回

#### 動物のつゞき

ラクダ、ライオン、水牛、熊など前週の動物同様につくる。出来上つた種々の動物を泥繪具で色ぬりをする。

演出遊戯「おもちゃ箱」の材料

キュービーのお面

兵隊の劍

すゞめの羽

右の品々畫用紙或はボール紙にて製作するお面は幼児の顔の大きさに合せてつくり、兵隊の劍は程よき長さにする。

すゞめの羽は幼児に合せてつくる。

### 第七週

製作 「演出遊戯おもちゃ箱」の材料

五人囃の袴

雀の帽子

軍配

兵隊

帽子

烏帽子

行司袴

兎の耳

ろば

右のものを適當につくる。各種一組づゝ作ればよい。

動物

獸の棚、虎、豹、なぎつくる

つくり方は前述他の動物と同じ

### 第八週

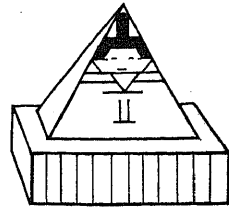
ぬりゑ

オヒナサマ

製作

入れ子びな 二回

これはかつて「幼児の教育」誌上で掲げた材料であるが正六角形を畫きその四面をつかつて、方錐形をつくつて形を



つくる。用紙は模造紙でも伊與

紙でもよい。同形で、内裏、三官

女、五人囃、櫻橘なごをつくる、

色だけかへてつくればよい。

演出遊戯「春」の材料 二回

蝶々の羽、花の冠、子供の髪飾

蝶々の羽はボール紙に色の模造

紙をはつてつくる。

花の冠はクレームペーパー或は模造紙で花瓣をつくり、

花瓣の集りはボール紙で受ける様につくる。

子供の髪飾は種々色の美しき模造紙にてベレー帽形につ

くりかぶせる。

### 第九週

粘土 二回

水鳥の餌を粘土にてつくる、小ざかな、ぎじうなぎつくる。

製作 五回

スワン、動物の餌、パン、人參、芋、象なご動物園の完

成に急ぐ。

動物の餌はものによつては粘土でつくつた方が感の出る

ものもあり、紙でつくつたものが實感のあるものもある

ので適當につくる。

切符の賣場はあり合せの衝立をたて、つくればよい。

### 第十週

自由畫 二回

模造紙を出來だけ大きく用ひて幼児に自由にさまざまの

動物の畫をかゝせる。

簡單に文字もかゝせて動物園開園のポスターをつくる。

數枚つくつて幼稚園の諸所にはりつける。

製作 三回

入場券、お金づくり

入場券は畫用紙でづくりお金はボール紙にてつくる。